

韓国語の漢語動詞・漢語形容詞の語彙調査

—『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009, 三省堂)の分析を中心に—

尹 亭 仁

1. はじめに

日韓両言語の学習者にとって漢語動詞がもたらす正の転移や負の転移については多くの研究で論じられてきた。しかしそれは主に2字漢語動詞に限ったことである。本稿⁽¹⁾では、『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)の約48,000の見出し語を対象に語彙調査⁽²⁾を行ない、漢語動詞のみならず辞書形の上では同じ形を取っている漢語形容詞も含め、それぞれの数値化を試みた。

2. 先行研究

韓国語の漢語動詞および漢語形容詞に関して全体像を示すような語彙調査は、管見の限り見当たらない。尹亭仁・車香春(2013)では主に2字漢語動詞を調査の対象としたため、全体の語彙数の把握までには至らなかった。

裴晋影(2008)に日韓両言語における1字漢語動詞についての語彙調査が行われた。裴晋影(2008)の場合、主に日韓両言語において1字漢語動詞が「同形」か「異形」かに注目している。さらに、裴晋影(2011)は、『民衆エッセンス韓日辞典』(2006)と『朝鮮語辞典』(1993)の2つの辞書の見出し語を調べ、1字漢語動詞がそれぞれ182語と153語であると報告している。裴晋影(2011:71)は、「…『朝鮮語辞典』のみに見られる見出し語は『標準国語大辞典』にも記載されていない一字漢語動詞が多く、韓日両言語の学習者には辞典を用いる際、注意が必要であろう」と指摘している。しかし、筆者としては日韓両言語において1字漢語動詞が「同形」か「異形」か、またその割合が持つ研究上の意義について疑問を抱く。

安平鎬・張根壽(2001)でも、「一字漢語+하다(hata)」と「一字漢語+スル」との対応関係を取り上げている。「資料Ⅱ」に「一字漢語+hata形」「一字漢語+スル形」が両方とも存在する例として、形容詞の「독(毒)하다・둔(鈍)하다・중(重)하다」などを取り上げているが、これに対応する日本語はいずれも動詞である。これは品詞の違いだけでなく意味の違いももたらす。特に韓国語の「독(毒)하다」と日本語の「毒する」, 「중(重)하다」と「重んずる」の場合、意味上の違いが大きい。1字漢語動詞・1字漢語形容詞はまとめて「163語」と提示されている。リストとしては参考になるものの、分類上の基準は分かりにくい。

三宅知宏(2010)に、裴晋影(2007)からの引用である「당(当)하다(当たる)」「곤(困)하다(困る)」

(1) 本研究は、JSPS 科研費 15K02703 の助成を受けたものである。

(2) 『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)のデータの利用を許可してくれた三省堂に感謝の意を表わす。

が載っているが意味も違う上、漢字同士をむりやり合わせた印象を拭えない。「주(奏)하다(奏でる)」も提示されているが、韓国の国語辞書には載っていないものである。

上記の先行研究で、1字漢語動詞（漢語形容詞を含む）の場合、多く見積もっても200語以下で、語彙数は多くないものの、捉えることが容易でないことを呈していると思われる。これは、語彙数が多くて捉えることが容易ではない2字漢語動詞や、従来ほとんど取り上げられることもなかった他の音節の漢語動詞を含め、漢語動詞の全体像が描ける語彙調査から始める必要があるように思われる。この調査の一環として行なった『デイリーコンサイス韓日辞典』（2009）の分析結果を、まず動詞から見てみよう。

3. 漢語動詞の語彙数および音節ごとの特徴

〈表1〉 漢語動詞の語数

韓国語の見出し語が約48,000語である『デイリーコンサイス韓日辞典』（2009）の調査で得られた漢語動詞は、全部で5,937語であった。内訳は〈表1〉の通りである。2字漢語動詞の語彙数が圧倒的に多いことが分かる。

以下では、音節ごとに漢語動詞の特徴を見てみよう。

音節	漢語動詞
1音節	82
2音節	5,334
3音節	283
4音節	237
5音節	0
6音節	1
総語彙数	5,937

3-1 1字漢語動詞

全語彙数5,937語の中で、1字漢語動詞は「82語」を占めていた。裴晋影（2011：64）は、日韓両言語における1字漢語動詞についての語彙調査を行ない、『民衆エッセンス韓日辞典』（2006）の場合182語、『朝鮮語辞典』（1990）の場合153語であると報告している。韓日辞典の場合、韓国の国語辞典にも載っていない漢語ないし漢語動詞が見出し語として載っている。

『民衆エッセンス韓日辞典』についても同様の指摘ができる。『標準国語大辞典』は1999年、韓国の国立国語院が刊行したものであるが、日本でもほとんど使われない漢語が載っていると批判を受けている。収録語数は約50万語で、『広辞苑』第6版（2008）の収録語数が約24万語であることを考えると、その規模が推測できる。

使用語彙を中心に編まれた『デイリーコンサイス韓日辞典』（2009）の1字漢語動詞は「82語」である。これは従来の研究で取り上げられた比重に比べると、予想をはるかに下回る数値であるが、実際のところ、本当に少ないかの判断は難しい。

「논(論)하다(論じる)」「달(達)하다(達する)」「접(接)하다(接する)」「정(定)하다(定める)」「행(行)하다(行なう)」などの1字漢語動詞は、2種類に分けられる。そのリストを(1)と(2)に提示する。

- (1) 과(科)하다(科する)・과(課)하다(課する)・굴(屈)하다(屈する)・금(禁)하다(禁じる)・기(期)하다(期する)・논(論)하다(論じる)・달(達)하다(達する)・명(命)하다(命じる)・속(屬)하다(属する)・요(要)하다(要する)・응(應)하다(応じる)・접(接)하다(接する)・칭(稱)하다(称する)・통(通)하다(通じる)・표(表)하다(表する)…
- (2) 가(加)하다(加える)・감(減)하다(減らす)・겸(兼)하다(兼ねる)・고(告)하다(告げる)・구(救)하다(救う)・구(求)하다(求める)・면(免)하다(免れる)・멸(滅)하다(滅ぼす)・범(犯)하다(犯す)・변(變)하다(変わる)・보(補)하다(補う)・쇠(衰)하다(衰える)・원(願)하다(願う)・전(傳)하다(伝える)・점(占)하다(占める)・정(定)하다(定める)・책(責)하다(責める)・절(綴)하다(綴じる)・취(醉)하다(酔う)・취(取)하다(取る)…

(1)は日韓両言語ともに漢語動詞の類である。(2)は、韓国語は漢語動詞であるが、日本語は和語動詞の類である。韓国語は漢字だけを取って後ろに「-하다」をつけたものなので、日本語の理解には役立つ

と思われる。このような対応関係は漢語形容詞においても見られる。

3-2 2字漢語動詞

〈表1〉からも分かるように、2字漢語動詞の語彙数は圧倒的としか言いようがないほど多い。第3節で取り上げる2字漢語形容詞の5倍以上の数値である。従来、日韓対照言語研究で多く取り上げられたのもこの語彙数、すなわち占める割合によるところが大きい。日本語との対応関係を取り上げた最近の議論としては、尹亭仁・車香春(2013)、尹亭仁(2014)を参照されたい。

3-3 3字漢語動詞

3字漢語動詞は、語構成において他の音節の漢語動詞とは性格を異にしている。一言で言うと、最も生産的であると言える。その生産性に一役買っているものが「接頭語」と「接尾語」である。詳しく見てみよう。

今回の調査で3字漢語動詞は「279語」が得られた。これに、名詞としての用法しか載っていない「판정승(判定勝)(判定勝ち)」「판정패(判定敗)(判定負け)」を加えると「281語」になる。同じく名詞の用法しか載っていない「무방비(無防備)(無防備)」の場合、『東亜新国語辞典』(2003)では自動詞として、『標準韓国語大辞典』(1999)では「形容詞」として品詞分類されている。筆者の語感としては形容詞である。以下では、3字漢語動詞の分類に見られる特徴および上記のような見出し語の選定の問題点について見てみよう。

3-3-1 接頭語

3字漢語動詞の特徴は多くの動名詞(Verbal Noun, 以下VNと称する)が接頭語または接尾語から派生されるということである。まず、主な接頭語の種類を見てみよう。

(3) 主な接頭語

- 가(假) - : 가계약(假契約)하다 · 가매장(假埋葬)하다 · 가석방(假釋放)하다…
- 급(急) - : 급강하(急降下)하다 · 급부상(急浮上)하다 · 급성장(急成長)하다…
- 대(大) - : 대수술(大手術)하다 · 대청소(大清掃)하다 · 대환영(大歡迎)하다…
- 맹(猛) - : 맹공격(猛攻撃)하다 · 맹연습(猛練習)하다 · 맹활약(猛活躍)하다…
- 무(無) - : 무비판(無批判)하다 · 무저항(無抵抗)하다…
- 미(未) - : 미개발(未開發)하다 · 미경험(未經驗)하다 · 미상환(未償還)하다…
- 밀(密) - : 밀도살(密屠殺)하다 · 밀매매(密賣買)하다 · 밀입국(密入國)하다…
- 반(半) - : 반승낙(半承諾)하다 · 반타작(半打作)하다 · 반허락(半許諾)하다…
- 반(反) - : 반비례(反比例)하다 · 반작용(反作用)하다…
- 불(不) - : 불간섭(不干涉)하다 · 불구속(不拘束)하다 · 불신임(不信任)하다…
- 비(非) - : 비공개(非公開)하다…
- 생(生) - : 생고생(生苦生)하다 · 생매장(生埋葬)하다 · 생방송(生放送)하다…
- 역(逆) - : 역수입(逆輸入)하다 · 역수출(逆輸出)하다 · 역이용(逆利用)하다…
- 재(再) - : 재검토(再檢討)하다 · 재교육(再教育)하다 · 재무장(再武裝)하다…
- 총(總) - : 총결산(總決散)하다 · 총공격(總攻撃)하다 · 총동원(總動員)하다…

今回の調査で、最も多く用いられていた接頭語は「재(再)-」であることが分かった。14語が載っているが、新聞記事に「재취업(再就業)하다」「재해석(再解釋)하다」などの単語の用法が見られた。これらは『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)の見出し語の選定に参考とした『東亜新国語辞典』(2003)には載っていないが、『標準韓国語大辞典』(1999)には載っている。『東亜新国語辞典』(2003)

には『デイリーコンサイス韓日辞典』には載っていない「재건축(再建築)하다」「재정립(再定立)하다」「재출발(再出發)하다」「재통일(再統一)하다」「재항고(再抗告)하다」「재확인(再確認)하다」なども載っており, これらの単語を韓日辞典にどこまで載せるべきなのか, という新たな問題も浮上してきた。

『東亜新国語辞典』(2003)よりも見出し語の多い『大辞林』(2005)でも「再解釈」「再建築」「再充電」などは載っていない。3字漢語動詞の派生関係は母語話者にとっても判断が難しいため, 国語辞典はもちろん外国人のための学習用辞書に載せるのが理想的であると思われるが, 紙幅の制限があるので, 難しい問題である。参考として『グランドセンチュリー和英辞典』第3版(2011)を調べてみたところ, 「再開発・再確認・再教育・再吟味・再軍備・再検討・再交付・再雇用・再試験・再就職・再出發・再生産・再突入・再入国・再認識・再発見・再発行・再評価・再編成・再放送・再利用」の21語が載っている。『大辞林』(2005)には「再開発・再教育・再軍備・再検討・再雇用・再出發・再生産・再突入・再認識・再発見・再評価・再編成・再放送・再利用」の14語が載っている。辞書の規模よりも学習者のニーズによるところが大きいと思われる。

3-3-2 接尾語

接尾語には(4)のようなものが含まれる。(3)の接頭語に比べると語数は多くないが, 生産性は接頭語より高い。「-화(化)」の場合, 総語彙数279語のうち, 104語(37.28%)を占めるほどの生産性を呈している。「-시(視)」の場合, 総語彙数279語のうち, 18語(6.45%)で, この2つの接尾語による派生語が4割以上を占めている。

(4) -사(死), -시(視), -화(化)...

これに「초기화(初期化)하다」「고독사(孤獨死)하다」「과로사(過勞死)하다」などの新語を加えると, 語数はさらに増える。「3字漢語VN+하다」の場合, 接頭語の「재(再)-」と接尾語の「-시(視)」「-화(化)」がもたらす生産性によって, 今後語彙数は増えると思われる。(5)の「再誕生する」は『東亜新国語辞典』(2003)にも『標準韓国語大辞典』(1999)にも載っていない。(6)の「재항고하다(再抗告する)」は両方の辞書には載っているものの, 法律用語であり, 「재탄생하다(再誕生する)」より使用頻度は低い。

(5) 부정적 이미지가 강했던 ‘민미’는 뮤지컬 ‘명성황후’를 통해 일제의 칼에 맞서 용감하게 싸운 국모로 재탄생(再誕生)했다. (중앙일보 20150720, 22면)

(6) 엘리엇은 또 불복해 대법원에 재항고(再抗告)했다. (중앙일보 20150717, B3면)

「3字漢語VN+하다」と「3字漢語VN+する」の対応においては別の問題がある。例えば, 「^{なが}長嘆息する」と「^{なが}長電話する」, 「^{おお}大掃除する」と「^{だい}大活躍する」のように派生において漢語動詞と混種語動詞が混ざっている。3字漢語動詞は「再利用する」「窒息死する」「敵対視する」「表面化^{ちやう}する」など, 接頭語や接尾語が結合して, さらに漢語動詞として派生するケースが多いが, 「大絶賛」「猛反対」「猛反発」などは『大辞林』(2005)に載っていない。日韓両言語における3字漢語動詞の対応関係を確認するのは簡単なことではない。

3-4 4字漢語動詞

4字漢語動詞もまた語構成の上で特徴を見せている。4字漢語動詞の場合, 語数は「243語」である。これらは3字漢語動詞のような接頭語や接尾語による派生ではなく, 4字熟語による派生が多い。例を見てみよう。

(7) a. 갑론을박(甲論乙駁)하다·견강부회(牽強附會)하다·경거망동(輕舉妄動)하다·
경천동지(驚天動地)하다·고군분투(孤軍奮鬪)하다·고심참담(苦心慘憺)하다·
동분서주(東奔西走)하다·망연자실(茫然自失)하다·부화뇌동(附和雷同)하다...

- b. 견인불발(堅忍不拔)하다 · 곡학아세(曲學阿世)하다 · 권토중래(捲土重來)하다 · 기사회생(起死回生)하다 · 논공행상(論功行賞)하다 · 면종복배(面從腹背)하다 · 반신반의(半信半疑)하다 · 박利多매(薄利多賣)하다 · 발본색원(拔本塞源)하다 · 부창부수(夫唱婦隨)하다 · 백화요란(百花燎亂)하다 · 약육강식(弱肉強食)하다…
- c. 각골난망(刻骨難忘)하다 · 감지덕지(感之德之)하다 · 개과천선(改過遷善)하다 · 거두절미(去頭截尾)하다 · 결자해지(結者解之)하다 · 결초보은(結草報恩)하다 · 고두사죄(叩頭謝罪)하다 · 고진감래(苦盡甘來)하다 · 공도동망(共倒同亡)하다…

(7a) は「4字漢語 VN+하다」と「4字漢語 VN+する」が対応する、言わば「正の転移」が起こりうる類である。(7b) は韓国語の場合、「4字漢語 VN+하다」なのに日本語は「4字漢語 VN」のみの対応になる類である。尹亨仁(2014)でも指摘しているように、韓国語は「漢語 VN+하다」なのに日本語は「漢語 VN」のみの対応になっている類が少なくない⁽³⁾。この派生関係に見られる違いについては稿を別にして取り上げる必要があると考えている。(7c) は「4字漢語 VN+하다」にまったく異なる表現が対応する類である。言わば「負の転移」につながりやすい類である。

今回の調査で得られた「243語」が多いかどうかについては判断が難しい。何より、見出し語としての決め方がはっきりしていないからである。例えば、(8a・b・c・d・e・f)の4字漢語はいずれも『東亜新国語辞典』(2003)では名詞扱いである。しかし、筆者の語感を含め、実例を見ると、漢語動詞である。

- (8) a. 상대 진영 대선 후보에게 중복 이미지를 덧씌우기 위해 죽은 전직 대통령을 ‘부관참시(剖棺斬屍)’ 하고, 선거에서 이길 목적으로 국가 기밀까지 공개했던 사람이 이제 와서 화합과 통합에 앞장서는 ‘대인배 코스프레’를 하는 것은 너무 몰염치한 처사 아니냐는 성토했을 것이다. (중앙일보 20150526, 31면)
- b. 결국 ‘거부할 수 없을 정도의 무력행사(武力行使)를 한 게 아니니 더듬은 그 행위는 죄가 아니다’라는 판결이 나왔다. (중앙일보 20150526, 31면)
- c. 당시엔 배우를 ‘판따라’로 생각하고 평가절하(平價切下)했지만 나에게 연기는 예술적 창조 행위로 보였다. (중앙일보 20150725, 12면)
- d. 심지어 초등학교 동창과 그 아들까지 안면몰수(顔面沒收)하고 두들겨 팬다. (중앙일보 20140925, 34면)
- e. 부엌 한쪽에 쌓아 두었다가 원천징수(源泉徵收)하듯 차곡차곡 꺼내어 쓴 그 음슴이다 (중앙일보 20150720, 28면)
- f. 이들 남매는 2009년 부모가 협의이혼(協議離婚)한 뒤 어머니와 살고 있다 (중앙일보 20150718, 2면)

3-5 5字漢語動詞

今回の調査で、5字漢語動詞は見当たらなかった。

3-5 6字漢語動詞

6字漢語動詞は、自動詞の「동가식서가숙(東家食西家宿)하다」の1語のみであった。意味は「住むところが一定せず、知り合いの家を転々(と)しながら居候する」である。6字漢語動詞は構造的にも意味的にも「対照」になっている。筆者がたまに用いる「이현령비현령(耳懸鈴鼻懸鈴)」も同じく対照の構造となっているが、名詞である。

(3) 日本語の漢語 VN と接辞「スル」との派生関係については松岡知津子(2004)を参照されたい。

ここまでは、『デイリーコンサイス韓日辞典』（2009）に載っている韓国語の漢語動詞の語彙数および語構成に見られる特徴について取り上げた。以下では、漢語形容詞について見てみよう。

4. 漢語形容詞の語彙数および音節ごとの特徴

『デイリーコンサイス韓日辞典』（2009）の語彙調査から得られた漢語形容詞の語数を見てみると、〈表2〉の通りである。

1字漢語形容詞から6字漢語形容詞まで「1,203語」が得られた。漢語動詞の5分の1の割合である。以下では、音節ごとの漢語形容詞の特徴について見ていこう。

〈表2〉 漢語形容詞の語数

音節	漢語形容詞
1音節	45
2音節	973
3音節	76
4音節	108
5音節	0
6音節	1
総語彙数	1,203

4-1 1字漢語形容詞

全語彙数 1,203語の中で、1字漢語形容詞は「45語」を占めていた。この45語の1字漢語形容詞は、いずれも日本語の形容詞、すなわち、ナ形容詞であれ、イ形容詞であれ、「正の転移」にはつながらない。そのリストを(9)に提示する。

- (9) 강(剛)하다·강(強)하다·격(激)하다·곤(困)하다·과(過)하다·궁(窮)하다·귀(貴)하다·급(急)하다·긴(緊)하다·길(吉)하다·난(亂)하다·능(能)하다·냉(冷)하다·독(毒)하다·둔(鈍)하다·묘(妙)하다·박(薄)하다·분(憤)하다·선(善)하다·성(盛)하다·순(順)하다·습(濕)하다·실(實)하다·심(甚)하다·악(惡)하다·야(冶)하다·약(弱)하다·엄(嚴)하다·역(逆)하다·연(軟)하다·유(柔)하다·장(壯)하다·족(足)하다·중(重)하다·진(津)하다·천(賤)하다·추(醜)하다·친(親)하다·탁(濁)하다·팍(復)하다·편(便)하다·허(虛)하다·험(險)하다·후(厚)하다·흉(凶)하다(45語)
- (10) 강(強)하다：強い·격(激)하다：激しい·과(過)하다：過ぎる·궁(窮)하다：窮する·냉(冷)하다：冷たい·둔(鈍)하다：鈍い·묘(妙)하다：妙だ·심(甚)하다：甚だしい·악(惡)하다：悪い·약(弱)하다：弱い·엄(嚴)하다：厳しい·유(柔)하다：柔らかい·족(足)하다：足りる·천(賤)하다：賤しい·추(醜)하다：醜い·친(親)하다：親しい·탁(濁)하다：濁る·험(險)하다：険しい

(10)に日韓両言語において同じ漢字を用いる1字漢語形容詞を提示したが、両言語の学習者にとって役に立つだろうか。筆者が来日して日本語を習い始めた頃、「強い」や「弱い」を見て韓国語は漢字だけを取って後ろに「하다」をつけたことに気づいた。日本語の理解には役立つものの、これといった学習法は思いつかなかった。「強い」「弱い」「悪い」「厳しい」「親しい」など、頻度の高い単語は個別に覚え、漢字は単語の意味を理解する上で用いるのがよいと思われる。しかし、「強く」「厳しく」など、日本語の形容詞の説明に用いられる「ク活用」と「シク活用」の違いの充分な理解には至っていない。

4-2 2字漢語形容詞

2字漢語形容詞は、「973語」が確認できた。2字漢語動詞（5,334語）の2割にも届かない数値である。尹亭仁・車香春（2013）の2字漢語動詞の語彙数から予想していた数よりは随分少ない。しかし、派生関係や両言語の活用形の対応などは、2字漢語動詞より複雑である。これについては別稿で取り上げるが、簡単に派生関係と活用形の対応について見ておこう。

- (11) a. 가능(可能)하다·가혹(苛酷)하다·간결(簡潔)하다·간편(簡便)하다·간소(簡素)하다·강력(強力)하다·강렬(強烈)하다·거대(巨大)하다·건강(健康)하다·건전(健全)하다·

- 경솔(輕率)하다 · 고독(孤獨)하다 · 공정(公正)하다 · 과민(過敏)하다 · 급격(急激)하다…
- b. 결연(決然)하다 · 광망(曠茫)하다 · 급급(汲汲)하다 · 다기(多岐)하다 · 당당(堂堂)하다 · 도도(滔滔)하다 · 면면(綿綿)하다 · 모호(模糊)하다 · 몽롱(朦朧)하다 · 미미(微微)하다 · 강력(強力)하다 · 강렬(強烈)하다 · 거대(巨大)하다 · 건강(健康)하다 · 건전(健全)하다…
- c. 강건(剛健)하다 · 고도(高度)하다 · 고유(固有)하다 · 과도(過度)하다 · 과소(過小)하다 · 과소(過少)하다 · 과소(過疏)하다 · 구원(久遠)하다 · 균제(均齊)하다 · 극소(極小)하다 · 돌연(突然)하다 · 동일(同一)하다 · 무독(無毒)하다 · 무명(無名)하다 · 무색(無色)하다…
- d. 가공(可恐)하다 · 간교(奸巧)하다 · 거창(巨創)하다 · 검소(儉素)하다 · 공손(恭遜)하다 · 괴상(怪常)하다 · 구구(區區)하다 · 구차(苟且)하다 · 궁색(窮弱)하다 · 극심(極甚)하다 · 극진(極盡)하다 · 급급(急急)하다 · 급박(急迫)하다 · 나약(懦弱)하다 · 난감(難堪)하다…
- e. 건조(乾燥)하다 · 걸출(傑出)하다 · 겸손(謙遜)하다 · 곤궁(困窮)하다 · 궁핍(窮乏)하다 · 근사(近似)하다 · 난숙(爛熟)하다 · 난폭(亂暴)하다 · 노쇠(老衰)하다 · 노숙(老熟)하다 · 노폐(老廢)하다 · 노후(老朽)하다 · 백중(伯仲)하다 · 부족(不足)하다 · 분주(奔走)하다…

(11a) は「2字漢語形容詞語幹+하다」と「2字漢語形容詞+だ」が対応する類である。連体形の場合, 「가능(可能)한(可能な) · 간결(簡潔)한(簡潔な) · 간편(簡便)한(簡便な) · 강력(強力)한(強力な) · 강렬(強烈)한(強烈な)…」のように, 「正の転移」が起こりうる類である。(11b) は (11a) に比べ, 連体形が多岐にわたっているため, 韓国人日本語学習者の場合, 混乱が起きやすい類である。「모호(模糊)한(模糊たる) · 당당(堂堂)한(堂々たる) · 막연(漠然)한(漠然とした) · 몽롱(朦朧)한(朦朧とした) · 미미(微微)한(微微たる) · 살벌(殺伐)한(殺伐とした) · 아연(啞然)한(啞然とした) · 암담(暗澹)한(暗澹としている)…」のように, 連体形の形が「…とした」「…たる」「…としている」になっており, その違いが筆者のような韓国人日本語学習者にとっては難しい。(11c) は「2字漢語形容詞語幹+하다」であるが, 日本語は「2字漢語名詞」のみの対応になる類である。(11d) は「2字漢語形容詞語幹+하다」にまったく異なる表現が対応する類である。言わば「負の転移」につながりやすい類である。(11e) は「2字漢語形容詞語幹+하다」の韓国語は形容詞であるが, 日本語は動詞である類である。2字漢語形容詞においてこのような品詞分類上の違いがあることはすでに指摘されている⁽⁴⁾。このように品詞上のずれを呈している語は今回の調査で 54 語が確認できた。全体の 2字漢語形容詞の 5.5% に当たる。

4-3 3字漢語形容詞

3字漢語形容詞の派生には, 3字漢語動詞と同様, 接頭語の存在が大きくかかわっている。漢語動詞の接頭語が添える意味とは相違が見られた。接頭語について見てみよう。

語数が, 多くないので, 語彙リストを提示する。(12a) は 1つの単語しか得られなかった場合である。接頭語の「미-(未-)」·「반-(半-)」·「비-(非-)」などにより多くの派生語が考えられるが, 今回の調査ではそれが見られなかった。「비-(非-)」の場合, 「비-생산-적(非-生産-的)」「비-위생-적(非-衛生-的)」「비-합리-적(非-合理-的)」など, 接尾語の「-적(-的)」と一緒に用いられる傾向がある。(12b) は派生力のある接頭語による漢語形容詞である。

- (12) a. 공공연(公公然)하다 · 광범위(廣範圍)하다 · 미성숙(未成熟)하다 · 반투명(半透明)하다 · 비합리(非合理)하다 · 살풍경(殺風景)하다 · 어중간(於中間)하다 · 역부족(力不足)하다 · 적나라(赤裸裸)하다 · 파렴치(破廉恥)하다 (10語)

(4) 尹亭仁 (2003), 尹亭仁 (2014)などを参照されたい。尹亭仁 (2014)にはリストおよび用法上の違いも提示されている。

- b. 몰 - 상식(沒 - 常識)하다 (他 5 語)
- 무 - 의미(無 - 意味)하다 (他 19 語)
- 부 - 정확(不 - 正確)하다 (他 10 語)
- 불 - 가결(不 - 可缺)하다 (他 28 語)

「부 - (不-)」と「불 - (不-)」は否定の意味を添える接頭語であるが、後ろにくる語の子音の種類によって表記を異にしているだけである。「부 - (不-)」は「ㄷ」または「ㅌ」で始まる語の前につく。いずれにせよ、漢語形容詞の派生に関わる接頭語は「否定の意味」を添える語に限っていることが分かった。漢語形容詞の派生に関わる接尾語は見当たらなかった。

4-4 4字漢語形容詞

今回の調査で得られた4字漢語形容詞は「108語」である。4字漢語動詞の「243語」よりは少ないが、否定の意味を添える接頭語により派生関係が見られた3字漢語形容詞の「76語」より多いことは驚きである。4字熟語による派生が多い。一部の例を見てみよう。

- (14) a. 공명정대(公明正大)하다 · 기상천외(奇想天外)하다 · 다종다양(多種多様)하다 · 방약무인(傍若無人)하다 · 우유부단(優柔不斷)하다 · 천진난만(天真爛漫)하다…
- b. 대동소이(大同小異)하다 · 득의만면(得意滿面)하다 · 박학다재(博學多才)하다 · 불편부당(不偏不黨)하다 · 외유내강(外柔內剛)하다 · 의기충천(意氣衝天)하다…
- c. 구구절절(句句節節)하다 · 기고만장(氣高萬丈)하다 · 노기등등(怒氣騰騰)하다 · 다재다능(多才多能)하다 · 만사태평(萬事太平)하다 · 배은망덕(背恩忘德)하다…

(14a)は「4字漢語形容詞語幹+하다」と「4字漢語形容詞+だ」が対応する、言わば「正の転移」が起こりうる類である。(14b)は韓国語の場合、「4字漢語形容詞語幹+하다」なのに日本語は「4字漢語名詞」のみの対応になる類である。(14c)は「4字漢語VN+하다」にまったく異なる表現が対応する類である。言わば「負の転移」につながりやすい類である。「의기소침(意氣銷沈)하다」の場合は、韓国語は形容詞であるが、日本語は動詞である。4-2で2字漢語形容詞においてもこのような品詞分類上の違いがあることは言及されている。

4-5 5字漢語形容詞

今回の調査で、5字漢語形容詞は見当たらなかった。

4-6 6字漢語形容詞

6字漢語形容詞は、「천부당만부당(千不當萬不當)하다」の1語のみであった。意味は「不当極まりない」である。6字漢語動詞の「동가식서가숙(東家食西家宿)하다」とは異なり意味的に「強調」になっている。

ここまで、韓国語の漢語形容詞の語彙数および音節ごとの特徴について取り上げた。従来、全体の語彙数を含め、取り上げられることの少なかった漢語形容詞の実状が浮き彫りになったと思われる。また、日韓両言語において対応の様子も捉えることができた。尹亭仁・車香春(2013)で、日韓両言語において、漢語動詞は正の転移と負の転移が7:3の割合で推移していると言及されているが、漢語形容詞の場合は上記で見てきたように、対応関係が漢語動詞より複雑であるため、割合は低くなると思われる。これについての綿密な分析は稿を別にして取り上げることとする。

5. 漢語動詞および漢語形容詞の割合

5-1 語彙数

今回の『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)の見出し語を対象にした語彙調査で得られた韓国語の漢語動詞および漢語形容詞の語数は「7,140語」で、詳細は〈表3〉の通りである。安平鎬・張根壽(2001)では、『標準国語大辞典』(1999)を対象に語彙調査を行ない、1字漢語動詞および1字漢語形容詞の語彙数を付録に「163語」と提示している。『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)の語彙調査の結果より36語が多いが、163語の中にカウントされている「공(供)하다」(形容詞)「기(基)하다」(自動詞)「순(殉)하다」(自動詞)「초(草)하다」(他動詞)などは『東亜新国語辞典』(2003)には載っていない。また、「격(隔)하다」(他動詞)「경(輕)하다」(形容詞)「교(巧)하다」(形容詞)「여(如)하다」(形容詞)「제(際)하다」(自動詞)などは文脈が与えられても、漢字がないと理解は難しいと思われる。筆者は寡聞にして使用語彙としてもおろか理解語彙としても認めるのは厳しい。

〈表3〉漢語動詞および漢語形容詞の語彙数

	漢語動詞	漢語形容詞	総数
1音節	82	45	127
2音節	5,334	973	6,307
3音節	283	76	359
4音節	237	108	345
5音節	0	0	0
6音節	1	1	2
総語彙数	5,937	1,203	7,140

5-2 漢語動詞および漢語形容詞の比重

2字漢語動詞が全体の漢語動詞に占める割合は74.7%であり、全語彙数の4分の3を占めている。2字漢語動詞の場合、『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)には載っていないが、「가격(加擊)하다」「낙점(落點)하다」「분당(分黨)하다」のように新聞などで実例が見られた漢語VNもあるが、韓国人の理解語彙としても通用しないと思われる「설원(雪冤)하다」「역설(臆說)하다」「요설(饒舌)하다」のような漢語VNも載っている。尹亭仁・車香春(2013:23-24)でも指摘したように、このような漢語VNの存在をどうするかについて議論する必要があるが、両言語における「教育用漢語動詞」の整備が急がれる課題であると考えている。『日本語学習のためのよく使う順漢字2200』(2014)のように『日本語・韓国語学習のための教育用漢語動詞3000』のような教材の刊行が待たれる。

『日本語基本動詞用法辞典』(1989)には基本動詞とされる728語が載っており、漢語動詞は166語である。22.8%の割合である。この割合を、漢語動詞が日本語の動詞の全体の中で占める数値として提示するのは早計であるが、1つの目安にはなると思われる。『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)に載っている全動詞の中で占める漢語動詞の割合が気になるが、今後の課題としたい。

尹亭仁(2014:19)では、『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)の見出し語約48,000語の中で漢語動詞(漢語形容詞も含む)が占める割合を約30%と予想していたが、実際得られた結果はその半分の15%ほどである。これは2字漢語動詞が全体で占める割合から推定したものであったが、〈表3〉からも分かるように、2字漢語動詞は飛びぬけて語彙数が多く、他はそうではないことが判明した。1つの目安ではあるが、2字漢語動詞および2字漢語形容詞が全体の漢語述語の中で88.3%を占めていることが分かった。非常に高い割合であると言わざるを得ない。漢語動詞の半分近くになると見込まれていた漢語形容詞は全体の2割ほどであった。2字漢語形容詞が全体の語彙数で占める割合が2%ほどであることは驚きである。

6. 終わりに

本稿では、『デイリーコンサイズ韓日辞典』（2009）の見出し語を対象に語彙調査を行ない、韓国語の漢語動詞および漢語形容詞の語彙数は「7,140語」であることを提示した。これは辞書全体の語彙数の約15%に当たる。この数値は、使用語彙を中心に編まれた『デイリーコンサイズ韓日辞典』（2009）の分析から得られた結果であるが、1つの目安として提示できよう。

1音節の漢語動詞や漢語形容詞は、語数は少ないが、頻度が低いとは限らない。3字漢語動詞や漢語形容詞も、語数は2字漢語動詞に比べ少ないが、接頭語と接尾語を用いての派生力、言い換えれば生産性は高い。

今回の語彙調査で、韓国語の漢語動詞および漢語形容詞の全体像が浮き彫りになった。従来部分的に取り上げられていた1字漢語動詞や3字漢語動詞が全体の中でどれくらいの比重を占めているのかも明らかになった。今回得られたデータを、見出し語の順番と音節ごとの2種類に大別し、日本語との対応関係を正の転移と負の転移に分けてデータベース化し、公開することは今後の課題にしたい。

参考文献

- 安平鎬・張根壽（2001）「「一字漢語＋スル」と「一字漢語＋하다(hata)」『筑波大学東西言語文化の類型論特別プロジェクト研究成果報告書 別冊「하다」と「する」の言語学』, pp. 53-128, 筑波大学東西言語文化の類型論特別プロジェクト研究組織
- 徳弘康代編著（2014）『日本語学習のためのよく使う順漢字 2200』, 三省堂
- 裴晋影（2008）「東北亜文化研究」17, pp. 383-400, 東北亜細亜文化学会
- （2011）「辞典による一字漢語動詞の韓日対応語」, 『日本近代学研究』33, pp. 61-83, 韓国日本近代学会
- 松岡知津子（2004）「複合動詞「～スル」を形成する漢語名詞について」『日本語教育』120, pp. 13-22, 日本語教育学会
- 三宅知宏（2010）「“一字漢語スル”型動詞をめぐって」, 大島弘子・中島晶子・ブラン・ラウル編『漢語の言語学』, pp. 107-119, くろしお出版
- 尹亭仁（2002）「日本語と韓国語の漢語動名詞の統語範疇をめぐって」『神奈川大学言語研究』25, pp. 117-137, 神奈川大学言語研究センター
- 尹亭仁・車香春（2013）「韓国語と日本語の2字漢語動詞に関する一考察——韓日辞典に見られる異同を手がかりに」『神奈川大学言語研究』36, pp. 1-24, 神奈川大学言語研究センター
- 尹亭仁（2014）「日韓両言語における漢語動詞の「負の転移」をめぐって——2字漢語動詞を中心に」『神奈川大学言語研究』37, pp. 1-26, 神奈川大学言語研究センター

辞書類

〈日本語〉

- 岸野英治編（2011）『グランドセンチュリー和英辞典』第3版, 三省堂
- 小泉保他編（1989）『日本語基本動詞用法辞典』, 大修館書店
- 新村出編（2008）『広辞苑』第6版, 岩波書店
- 松村明編（2005）『大辞林』第2版, 三省堂
- 尹亭仁編（2009）『デイリーコンサイズ韓日辞典』, 三省堂

〈韓国語〉

- 李基文監修（2003）『東亜新国語辞典』第5版, 東亜出版社
- 国立国語研究院（1999）『標準韓国語大辞典』